

てんこ新聞

喜はすこそだ

17.2.23 No.23
発行 前田出版
責任者 前田日出夫
0883-885292

今から、三月はじうひの
だろう」とおもつ。
ス、どうなるとおもう
のは、アメリカという国
方への波が、世界中で
害をもたらしていふ
こと。一日の大半は
盛りあがり、私たちは
なまといよ。

話題によりあ。

年末始は、冬のスポーツの花盛りで、樂
しみの一つもあり、コタツの中、じっくり
と……。

祈が、この冬は、雪が少なくてはよく
気持ちがあらつかない。とおもつたら、三
日、二十七日と久し振りの大雪。朝、外に出で
ると40~50cmの積雪。

二日連続で一M近くなり
少々うんざりするが、景
色は言う事なし。
三日間は、「孤立」状態。
と山でも庭の雪がさはせ
せとやり、運動不足の
解消に役立つことは
言うまでもありません。
スピードは、連覇が多
がうで、がれも面白く、試合
がうで、がれも面白く、
そんや中でも、相撲がい
つも以上に大きくな詐題に
なつたようだ。

いつもの事だが、日本
でいう事が何倍かの
事だ。



毎日の様にトランプ、トランプというニュース。
アメリカは、民主主義のもつと開かれた国では
なかつたのではなりますか。
大統領会とか次々と変えついへ方法は、ルール
の一つだろうが、危いなあとおもつたりする。
どこの国の人々がどうのと言つて、今にも飛んで来る
うに言つてたが、むこう今回のアメリカ
のトランプ大統領の方が恐しい。
権力の大きさ、経済力の強さ、軍事力、
世界への影響力の強さは、近く
の国の言動よりずっと恐いとおもう。
春は、すぐそこ近づき、ロウバイが
咲き、各地でスイセン、菜の花の便り
も届きはじめたりうるというのに、気に
なるニュースが多くます。
そと、そんなトランプ大統領のアメ
リカに対し、私たちの国はどうして
るだろうか。
あんなにあつけ憲法をどうのと言
てために、今回のアメリカの変わり様
に、尻尾を振つて寄るといふとしか
おもえないので、一人の事を感じて
まつのは私だけじよふかね。

